

年度別の研究大会の発表題目など（第1回～第8回） 1

- 昭和40年10月から昭和49年8月まで -

年月日・場所	発表者	標 題
<p>40.10.3 東京 お茶の水女子 大学</p> <p>第1回</p>	<p>宮崎 正 他6名 (大阪大) 中田 幸代 他6名 (東京医科歯科大) 大熊 喜代松 他5名 (千葉院内小)</p> <p>内須川 洗 (東京学芸大)</p> <p>嵯峨崎 順子 他3名 (大阪府立養護学校)</p> <p>山田 陽 (大阪府立養護学校) 谷 俊治 (東京学芸大) 山口 司 (長崎大) 田口 恒夫 (お茶の水女子大)</p>	<p>本学における口蓋裂治療とその考察</p> <p>言語治療教室における口蓋裂児の診断と治療について どもりの子の母親教室の運営</p> <p>(記念講演) 吃音児の言語治療・教育における基本的諸問題について</p> <p>本校における脳性まひ言語障害児の診断と指導 - 第1報：入学から診断にいたる過程を中心として -</p> <p>脳性まひ児に対する言語指導8年間の生活をふりかえって 難聴児の言語障害とその教育効果について</p> <p>国語教科書に現われる音韻と難聴児のききわけ能力について (記念講演) ことばの発達とその遅れ - 精薄を中心として -</p>
<p>43.8.3 東京 お茶の水女子 大学</p> <p>第2回</p>	<p>金沢 和子 佐藤 丈史(札幌) 大熊 喜代松 (千葉院内小)</p> <p>村田 孝次 (奈良女子大)</p> <p>《シンポジウム》</p> <p>吉沢 典男 (東京外語大) 山田 陽(大阪) 内須川 洗 (東京学芸大) 神山 五郎 (国立聴言センター) 大熊 喜代松(千葉) 加藤 安雄(文部省)</p>	<p>精神薄弱児の構音指導の経験 教材教具について 言語治療教室経営シリーズ 2、 3</p> <p>(講 義) 子どもの言語発達</p> <p>言語障害児教育推進のために 司会：平井 昌夫、田口 恒夫</p> <p>ことばの改善と治療指導</p> <p>現場で言語障害児の指導にあたって感じたこと 教師養成について</p> <p>研究について思いつくこと</p> <p>欧米の言語障害児教育施設を視察して 言語障害児の教育</p>

年月日・場所	発表者	標 題
44.8.7 東京 日本学生会館 ホール 第3回	どもりの診断について 吉永 裔郎（兵庫） 佐世 省吾（大分） 荻野 京子（北海道）	母子のどもりに対する見方および考え方 - 中学生の場合 - どもりの診断について - non directiveへの接近 - 心理的な面から
	どもりの指導について 山岸 次郎（船橋小） 行木 富子（院内小） 湧井 豊（新潟大） 日下 仁夫（徳島）	治療計画の作成 斉読法を中心とした指導事例 神経症的傾向のある高学年のどもりの事例 児童期の吃音に対する催眠療法の試み
8.8 東京 全通会館	日言研専門部 田口 恒夫 （お茶の水女子大）	言語治療教室の備品 言語治療のため・の検査用紙 発音指導のための教材ブック （記念講演）正常と異常とは
45.8.6 東京 全通会館 第4回	言語発達 清水 敏男（岐阜） 山田 陽（大阪）	助言者：田口 恒夫、小川口 宏 精薄幼児の言語指導のための教材の検討 重度の言語遅滞と構音障害をもつ子どもの例
	吃 音 丸山 勝雄（茨城） 宮内 陸照（福島） 山岸 次郎（千葉）	助言者：神山 五郎、内須川 洗 吃音の高学年の男子一詩吟をとりいれて - 高学年の難発中阻性吃音児の診断と治療 指導例 高学年吃音児の母親指導
	口蓋裂 福田 登美子（大阪） 佐藤 蓉子 （愛知学院大） 福田 静男（長崎） 山口 司（長崎）	助言者：中田 幸代、谷 俊治 ある家族にみられた軟口蓋機能不全について Speech-aidの装着により言語改善に好結果を 得た2例 15歳佐世保市八幡小学校ことばの教室で直っ た例 開放性鼻声を伴った力行構音障害の治療例
	難 聴 山本 モミジ（埼玉） 佐藤 百合子 （岩手医大） 河井 紀子 他3名 （京都府立大）	助言者：小川 仁 幼少児の聴力と補聴器と訓練による聴力の変 化について 中枢性の原因を疑わせる聴啞の出生時障害 （未熟児）9症例の検討 検査室における言語障害児の分布

年月日・場所	発表者	標 題
46.8.5 埼玉県 所沢文化会館 第5回	森川 登 (岡山) 福田 登美子 (大阪) 本間 正吾 (北海道) 幸田 敦子 他1名 (お茶の水女子大) 山田 陽 (大阪) 長沢 泰子 他1名 (都心障センター) 田口 恒夫 内須川 洗	運動性の失語症を伴う重症構音障害の指導事例報告 治ゆ困難な吃音児の一例 言語発達の遅れている子の検査の考え方 言語発達の遅れている子の指導事例 ことばの発達の遅れた子の指導事例 言語発達の遅れている子の指導事例 セミナー 言語発達について セミナー 吃音対症療法
8.6	緒方 映児 (長崎) 三宅 美和子 他2名 (岡山) 富田 尚達 (宮崎) 牧田 和子 (所沢) 田淵 優 (神戸) 花上 洋代 他1名 (お茶の水女子大) 渡辺 健郎 (宮城) 若葉 陽子 (学芸大) 柚木 馥 (岐阜大) 小川口 宏 (学芸大)	口蓋裂児の言語指導と適応の変化 重症児の言語能力についての一事例 氣息声を有するC.P.アテトーゼ型の言語治療経過の一例 幼児のとりあつかいについて 幼児のとりあつかいについて C.P.幼児の集団指導 精神薄弱教育養護学校における聴覚言語治療教室の経営と事例 セミナー 身分・資格制度 セミナー 精神薄弱児の言語指導 セミナー クラッターリング
47.8.4 東京都 北区赤羽会館 第6回	山田 陽 (大阪) 福田 登美子 (大阪) 長谷川 茂 他1名 (横浜) 浅野 恭子 他4名 (肢体不自由児協会) セミナー A・どもり 座長：神山 五郎、堤 賢 佐藤 丈史 (北海道) 山田 陽 (大阪) セミナー B・構音障害 座長：小川口 宏 湧井 豊 (新潟大)	母親指導の技法(その1)－山田法の紹介－ 母親指導の技法(その2)－山田法による実践例－ 単語による幼児の選別聴力検査について 肢体不自由児協会での言語指導 どもりの教育相談 - 6年間の経過を追って - 吃音者が住みよくなるために 言語障害児の臨床経験から

年月日・場所	発表者	標 題
47.8.4	江藤 繁 (青森) 田淵 優 (神戸) 増井 美代子 (お茶の水女子大)	スピーチエイド装着によることばの改善状況について セミナーC・言語発達 座長：田口恒夫 話しことばの遅れの子どもの指導について ことばの治療的保育 - 集団指導の試み -
	林 光二 (千葉) 高橋 ミナ (赤羽小)	セミナーD・教室経営 座長：加藤 安雄、平井 昌夫、大熊 喜代松 学級経営上の諸問題 北区におけることば、きこえの教室の現状と課題について
47.8.5	大西 成己 (兵庫) 永野 真知子 他1名 (北区) 川野 通夫 (高知) 跡部 敏之 (北海道) 高橋 彰彦 (東村山) 池田 太郎 (滋賀県信楽青年寮長)	なおりにくい吃音にとりくんで ある言語発達遅滞児の指導事例 アメリカにおける言語治療教育について 言語発達のおくれについて 精神医学の立場からみた精神薄弱児の言語治療 (教育講演) 最近の特殊教育に思うこと
48.8.7~8 静岡県 清水市文化センター他	《パネル・ディスカッション》 言語障害児教育と国語教育 メンバー：平井 昌夫(日言研会長) 谷 俊治(東京学芸大) 大熊 喜代松(千葉特殊教育センター) 座 長：須藤 明(市川市八幡小)	招待講演 言語治療とは何か - 理論と体系 -
8.8	池山 和子(鹿児島大) 小林 重雄(山形大) 柚木 馥(岐阜大)	《分科会》会員発表 どもり - 主として母親指導 - 助言者：内須川 洗(東京学芸大) どもり - 主として母親指導 - 吃音児の母親指導

年月日・場所	発 表 者	標 題
4 8 . 8 . 8	<p style="text-align: center;">どもり - 学童中心として - 助言者：神山 五郎（大阪教育大） 小林 重雄（山形大）</p> <p>秋林 武 （秋田県鹿角市花輪小） 梅村 正俊 （千葉市院内小） 杉田 雄一 （千葉市院内小）</p> <p style="text-align: center;">言語発達 - 自閉的な子ども - 助言者：小川 仁（東京学芸大）</p> <p>牧田 和子 （埼玉県所沢小） 佐々 加代子 （お茶の水女子大）</p> <p style="text-align: center;">言語発達 - 乳幼児期を中心として - 助言者：田口 恒夫（お茶の水女子大）</p> <p>小野 真理子 （お茶の水女子大） 幸田 敦子 （お茶の水女子大）</p> <p style="text-align: center;">口蓋裂・構音障害 助言者：小川口 宏（東京学芸大）</p> <p>藪田 敏夫 （小田原市城内小） 加藤 敏高 （富山県福光町吉江小） 中川 文恵 （広島市中島小）</p> <p style="text-align: center;">精神薄弱児の言語指導 助言者：高橋 彰彦（東京都東村山福祉園）</p> <p>北村 孝 （富山県高岡養護学校） 黒川 宗俊 （宮崎県宮崎養護学校）</p>	<p>吃音児童生徒の言語力の遅滞とその指導</p> <p>吃音治療への行動療法的アプローチ （その1）吃音の捉え方 吃音治療への行動療法的アプローチ （その2）事例</p> <p>自閉的な子ども</p> <p>自閉的傾向をもつ子どもの言語臨床の経験 - 母子関係発展の試み -</p> <p>言語発達論序説</p> <p>言語獲得過程において乳幼児期の母子関係の もつ意義</p> <p>構音治療・口蓋裂に関する報告</p> <p>構音障害児の指導報告</p> <p>言語障害児の診断 - 選別検査にもとづいて</p> <p>ことばの発達のおくれた子どもの唇、舌の運 動機能について 精神薄弱児の構音指導</p>

年月日・場所	発表者	標 題
4 8 . 8 . 8	田村 誠 (東京学芸大附属養護学)	教育課程と指導計画—本校小学部の教育課程の概要と言語の指導計画について -
	テストの利用 助言者：谷 俊治 (東京学芸大)	
	川守 田京子 川井 英子 菅原 桂子 菅原 祐子 金丸 淳子 川口 義治 (北海道言語障害児教育研究協議会) 高橋 ミナ (北区赤羽小) 羽田 紘一 (足立区千寿第一小)	言語発達のおくれた子どもの検査法 - その情緒面に関する臨床的検査法 (試案) - テストの利用について 知能検査の利用
	教材教具の研究 助言者：林 賢之助 (千葉県特殊教育センター)	
	能美 暉一 高橋 琴子 戸嶋 洋子 (秋田市旭南小) 須藤 明 (市川市八幡小) 鈴木 たま (名古屋養護学校)	言語治療の共通教材について 言語治療に用いる教具について - 単語早見表、スピーチシュー、イヤートレーニング・アンプ - CP児の呼吸、発声能力を伸ばす為の教材教具
	親の会との協力 助言者：大熊 喜代松 (千葉県特殊教育センター)	
	薩川 松彦 高賀 善暁 (岐阜市明德小) 藤崎 昇 (成田市立成田小) 山岸 洋子 (千葉市院内小)	清水市言語障害児をもつ親の会の現況 言語障害児をもつ親の会の概要 言語障害児教育と親の会活動 - 教師の役割は何か -
	教室経営 助言者：石井 正春 (静岡大)	
	佐藤 彦一 (福島県原町第一小)	在籍と通級制

年月日・場所	発表者	標 題
48.8.8	計良 益夫 (新潟県佐渡金井小) 熊野 汎美 (山口市白石小) 久保田 顕弘 (清水市浜田小)	言語障害児の通級指導、巡回指導の試み - 離島、広域市町村圏における言語治療教室の 運営 - 山口県内の早期教育に関する実態調査から 言語障害児の早期発見と予防をめざして - 清水市における言語障害児教育 -
49.8.5~6 東京 お茶の水女子大学 第8回 8.5午後 8.6午前	《全 体 会》 制度としての「きこえとことばの教室」現状と課題 司会：須藤 明 発言：大熊 喜代松、松沢 清、佐々木 みさ 林 正男、跡部 敏之、井上 皓太郎、 斉藤 洋一、羽田 紘一、藪田 敏夫 《分 科 会》 一色 啓祺 (愛媛) 構音障害児の指導報告 渡辺 貞子 (千葉) 口蓋裂児の指導事例報告 川嶋 栄 (山形) 声の障害 平尾 裕明 (静岡) 発声に問題のある二例について 神 礼子 (東京) 声に特徴をもつ子の言語臨床 森川 他3名(岡山) 吃音児の指導や教育相談ケースの追跡調査 椎名 実 (千葉) 吃音指導の実際 山畑 富男 (大阪) 難発性吃音児の指導 福田 功 (埼玉) 吃音行動の行動療法的治療指導 佐藤 邦男 (東京) 脳性まひ児の言語治療 - その症例から - 高柳 清吾 (静岡) 脳性まひ児の言語治療とは何か 金子 幸雄 (東京) 連続した発語をする子どもに対する言語指導の 経過 加藤・酒井(福井) 精神薄弱児の聞く、話すことの指導 伊藤 鉄夫 (千葉) 聞き分け遊びによる発音指導 佐々 和子 (東京) 指さし行動とことば 錦織 美知 (新潟) ことばのやりとりが育ちにくいIN君について 片桐 格 (秋田) 自閉的傾向良もつ言語発達遅滞児 大西 成己(兵庫) 就学児の言語検査を実施して 富田 他3名(宮崎) 3才から6才児の発達診断 本庄 由美子(東京) 3才児にみられたことばの問題の追跡調査	

年月日・場所	発表者	標 題
49.8.5 午後 8.6 午前	<p style="text-align: center;">読みの指導</p> 雨宮 博 (山梨) 佐藤・池田 (千葉) 松崎 睦子 (千葉) 林 賢之助 (千葉)	吃音児の読みの指導 千葉県言語障害研究会「読みの委員会」活動報告 構音障害児Mの事例研究 言語障害児の音読にあらわれた読み誤りの調査
	平石 清 (兵庫) 林 雅美 (静岡) 松宮 隆 (三重)	発見のおくれた難聴児の一事例について ろう学校より難聴学級に転入学した児童の inte-grationについて 聾者の口話と健聴者の音声言語との相違
	牧田 和子 (埼玉) 秋田 春美 (東京) 都築 裕治 (東京) 片桐、金田 (秋田)	治療保育への提言 おさなご園における実践的治療教育 通園施設における治療保育の試み 治療保育の理想像をもとめて
8.6午後	<p style="text-align: center;">テストの利用</p> 高橋 香文 (東京) 小笠原 博 (高知)	言語治療における検査結果の解釈に関する臨床 的研究 第3報 言語遅滞児の事例
	斉藤 洋一 (埼玉) 佐藤 万里子 (千葉) 跡部 敏之 (北海道) 熊野 汎美 (山口)	親の会報告 千葉県親の会の現状及び地区親の会の実情 北海道における親の会の歩みと課題
	<p style="text-align: center;">《記念講演》</p> 小嶋 謙四郎 (早稲田大)	発達臨床
	<p style="text-align: center;">《全体会》制度としての「きこえとことばの教室」評価とまとめ</p> 司 会：田口 恒夫 発 言：小川口 宏、小川 仁、平岡 利美 長沢 泰子、片桐 格、林 賢之助 谷 俊治	